

令和 5 年度第 1 回座間市社会教育委員会議会議録

会議の名称	令和５年度第１回座間市社会教育委員会議		
開催日時	令和５年５月１７日（水）		
開催場所	座間市役所　５階　５－２会議室		
出席者	大串議長、小池副議長、峰尾委員、小多喜委員、乾委員 赤羽委員、宮代委員、浦委員		
事務局	安部スポーツ課長、正田こども育成課長、飯田図書館長 吉野生涯学習課長、金子副主幹兼生涯学習係長 加治工生涯学習係主事補		
会議の公開可否	■公開　□一部公開　□非公開	傍聴者数	０人
非公開又は一部公開とした理由	—		
議題	１．経過報告と今後の事業について ２．令和５年度社会教育関連事業について ３．研究テーマについて ４．令和５年度神奈川県社会教育委員連絡協議会理事会の開催について（報告）		
資料の名称	資料１．第１回座間市社会教育委員会議経過報告 資料２．月間行事予定表 資料３．令和５年度社会教育関係団体事業計画 資料４．令和５年度社会教育委員スケジュール（予定）		
会議の結果			
サポートセンター登録されている団体の中で話を聞く団体は、シルバー人材センターに決定した。調整、確認等は次回の会議までに行う。			

議事の概要

1) 経過報告と今後の事業について 資料 1、2

生涯学習課長：資料 1、2 は、社会教育委員会議の経過報告と月間行事予定表について、質問等ないか確認をお願いする。

大串議長：質問がある委員はいるか。

大串議長：パソコン相談会は、北地区文化センターはやっていないのか。

生涯学習課長：時期をずらしてそれぞれで行うため、8 月、11 月に予定している。

(2) 令和 5 年度社会教育関連事業について資料 3

生涯学習係長：資料 3 の事業計画書について各課から補足させていただく。

生涯学習課長：資料 3－3 市民文化会館大規模改修事業についての事業が主になる。期間は令和 6 年 9 月から令和 7 年 12 月まで休館とさせていただく。ウクライナ侵攻関係で伸びる可能性がある。資料 3－4 例年は、文化財の民具等を分庁舎で保管していたが、今年度は移転を行う。資料 3－5 今年度は、公民館まつり、子ども向けの夏祭りを行う。東地区文化センターは、今年度 12 月から令和 6 年 7 月まで大規模修繕を行う。

大串議長：公民館まつりは何年ぶりに行われたのか。

生涯学習課長：3 年ぶりに開催

図書館館長：資料 3－1 3 例年よりも施設の需用費がエレベーター工事のため上がっている。また、5 年に 1 度のシステム更新があるため、6 月 28 日から 7 月 19 日まで休館する。

大串議長：他の文化センターなどの本も使用できないのか。

図書館館長：同じシステムを使用しているためできない。

スポーツ課長：資料 3－1 4 今回で、スポーツ推進審議会の委員が任期満了になり、公募委員を採用する。今年度からスポーツ教室の開催の際に講師謝礼の一部を参加者が負担する。資料 3－1 5 学校施設開放事業は、4 月から利用団体中心にして、学校の負担を軽減する。

こども育成課長：資料 3－1 7 成人開催事業に関しては、昨年と同様の実行委員形式で行う。青少年健全事業は、今年度から相談業務がなくなる。放課後子ども教室推進事業は、今年開催回数を 4 校で週 2 回から週 3 回にするため予算が増額している。

大串議長：青少年専門補導員と青少年補導員の違いは何か。

こども育成課長：青少年専門補導員は、会計年度任用職員として雇って週 3 勤務で行い、

青少年補導員は地域組織として年何回か行う。

～スポーツ課長、こども育成課長、図書館長退席～

(3) 令和5年度神奈川県社会教育委員連絡協議会理事会の開催について(報告)

大串議長 : 配布した令和5年度社会教育委員連絡協議会第1回理事会報告参照。次の、(3)の研究テーマと(4)の令和5年度神奈川県社会教育委員連絡協議会理事会の開催について(報告)が残っているが、研究テーマについては議論が起これらと思うので先に報告する。令和5年度神奈川県社会教育委員連絡協議会理事会については、私が出席した。私の方から報告を行う。

②役員に記載されている役員の任期が、例年2年だが今年度は(令和7年度に第56回関東甲信越静社会教育研究大会を神奈川で行うため)3年になっている。

③今年の事業企画に記載されている6月12日に行われる総会は、社会教育委員全員出席をお願いしたい。予算決算、事業計画、役員について検討する。

第54回関東甲信越静社会教育研究大会栃木大会と第65回全国社会教育研究大会に関しては、予算も取られていないので参加する必要はない。

令和7年度に第56回関東甲信越静社会教育研究大会で準備のために以下の①②③をおさえてほしい。

①具体的には私の任期が来年4月30日になるが、県社教連の理事になるので相談役として関わる可能性がある。

②座間市の理事と市町村担当者最低2人の出席をお願いしたいと書かれているがお願いなので出席しなくてもいいのかは分からない。

その他の社会教育全員と記載されているが委員が抜けている。

皆さんが関係する所は、③-①の任期が終わった後も引き続き相談役として活動を行うこと。

～5分間休憩～

大串議長 : 事務局である生涯学習課には、令和7年度の第56回関東甲信越静社会教育研究大会についての連絡はあるか。

生涯学習課長 : 事務局側としてZOOM会議が行われ、令和7年度の第56回関東甲信越静社会教育研究大会が行われる予定ということは把握しているがまとめていただいた。令和5年度社会教育委員連絡協議会第1回理事会報告の資料と同じ程の情報量だった。

今回の出張予算がないため、第54回関東甲信越静社会教育研究大会栃木大会での愛川町報告にも行っていただく機会も取れていないので令和7年度の大会が想像できない。

大串議長 : かなり前に行ったことがあるが、あまり記憶にない。

(4) 研究テーマについて

小池副議長 : 1. 健康(会員年齢層70代まで)と1. 健康(会員年齢層80代まで)の資料の中で、どこの団体の話を聞きたいか。意見が出ないので令和4年と令和5年度を比較し会員人数が増減している団体を紹介する。増加した団体は、70代健やか麻雀愛好家20人増、80代以上シニア麻雀クラブ・座間7人増、座間市写真連盟6人増、座間男性合唱団5人増、シルバー人材センター1人増(令和3年から令和4年までに12人増えている。)減少した団体は、80代以上緑寿会15人減、源氏物語の会8人減、座間食生活改善推進団体ひまわり会9人減。麻雀が増えているが麻雀を行っている施設は、3館の中で公民館のみである。趣味に近い団体を推すのは遠慮してほしい。ほとんどの団体は趣味の団体が多くなっている。本来は社会貢献とまちづくりにつながるものが最終目的だが無理やり結び付けてサポートセンターに登録している団体もある。

大串議長 : 登録すると得なことがあるのか。

小池副議長 : 会議ができる。ちらしの配布。会報に載る。

大串議長 : 興味のある団体はあるか。

赤羽委員 : 趣味の団体ではなく、シルバー人材センターのような新たに生きがいを見つけられる団体が好ましい。

乾委員 : シルバー人材センターに興味ある。けがの際、責任は誰に行くのか。

大串議長 : 仕事を幅広く行って、経験がある方や様々な能力を持った方がいる。

浦委員 : 講習会を開いている点からシルバー人材センターにお聞きしたい。

- 大串議長 : 一つはシルバー人材センターを調べたり、話を聞くことにする。
私も 80 代になったら何ができるか探していたが、生きがいなどが見えるという点で魅力的である。
- 小池副議長 : 友人にシルバー人材センターの方がいるので呼びして、話をお聞きすることができる。
- 大串議長 : 話を聞く内容について話し合いたいと思う。
- 一同 : ・会員の傾向（男女比、年齢層、職種）
・仕事量
・仕事内容
・講習会をどのように活用しているか。
・仕事で培ったことを生かしているか、新たなことに挑戦しているか。
・けがなどの保険や責任はどうか。
- 小池副議長 : 座間市の保険は使えるのか。
- 生涯学習課長 : ボランティア保険が使えるかどうかだが、報酬があれば使えない。
- 浦委員 : P T A も県に入らないと保険が出ないため座間市青少年問題協議会は P T A に共催しているのではないか。
- 小池副議長 : 派遣することが厳しいので、座間市役所シルバー O B に 7 月 19 日にお越しただけるよう調整、確認等をお願いしたい。

次回会議について

生涯学習課長 : 昨年度までは、会議の予定を毎回決めていたが今年度からは年間で先に決める方針でお願いしたい。また、人数が集まらなかった際はその都度調整する。

→委員一同賛成

【次回会議 令和 5 年 7 月 19 日(水) 10 時～市役所 5-2 会議室】